

■終わらないを実行する■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 434 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

434 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. ブログより：終わらないを実行する
3. 今週の動向＋今後の予定
4. 地主の学校・販売中
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

先週は猛暑の中、無事「美保子 90 記念ツアー」に行ってみりました。

長岡まつり花火大会、秋田竿灯祭り、五所川原立佞武多（たちねふた）を一気に巡る強行軍でしたが、いずれも現場で体感しなければわからない熱気と迫力を満喫しました。

また、新潟から日本海沿いに北上するルートは、歴史的見どころが満載でした。

新潟県村上市では「いよぼや会館」と「千年鮭吉川」を訪ね、「鮭」にまつわる歴史や食文化を体験。

山形県にかほ市では、「東の松島 西の象潟」と謳われた風光明媚な象潟（きさかた）の原型である九十九島を展望。

そして、五所川原市では太幸治の生家で「斜陽館」と呼ばれる巨大御殿を見学し、ますます太幸が嫌いになりました（笑）。

また昨日 8/7 は、元笑恵館住人の MO さんが大阪堺市から久しぶりに訪れて、大いに盛り上がりました。

・

今週は、今のところ外出の予定は一つも入っておりません。

「笑恵館 de プール」を開催しながら、作業したいと思います。

笑恵館に来ていただける方大歓迎ですが、お誘いいただければどこへでも参上いたします。

ご連絡をお待ちしています。

.....

2. ブログより：終わらないを実行する

先回は「終わらない」を目指したが、今日は「終わらない」を実行したい。

先日僕は、「永久に続くことなど、誰も見たこと無い」と言ったが、それは「無いこと」を意味しない。

人間には寿命があり、永久に生きることができないので、「永久を見ることは不可能だ」と言っただけ。

そんな人間が「何かを永久に終わらないようにすること」など、果たしてできるのだろうか。

それは簡単なことで、誰もがやっていると云ったら、信じてもらえるだろうか。

いやむしろ、僕たちにとって「終わらせる」ことの方が難しく、多くのことをずるずるとやり続けていると思えるが、あなたはと思う。

・

まず、「終わらせる」ことの難しさから説明しよう。

「終わらせる」には、「成功と失敗」の2つの理由があり、「成功は続けなくてよい状態」で、「失敗は続けることができない状態」と考えたい。

成功し儲かったら、そこでやめても良いはずなのに、ついついやめられずに続けてしまう。

失敗し損をしたら、続けるのが難しくなるはずなのに、なかなかやめられずに続けてしまう。

ついつい、なかなか「やめられない」から終わらないのでなく、僕は目指しているのは「やり続けたい」から終わらないことだ。

「やり続けたい」と願うのは、「失敗せず成功し続けたい」に近いと思うが、この場合の「失敗と成功」は「終わり方」でなく「途中の比較」に過ぎないと思われる。

したがって、「終わらせる」をもたらすのは、かなり極端な「成功と失敗」なので、そこに到達するのは容易ではない。

・

次に、「終わらせる」ことを本当に望んでいるのかを、検証してみたい。

様々な営みの多くが、何らかの課題解決を目指しているということは、「解決という終了」を目指しているはずだ。

軍隊は戦争の終結を、弁護士は事件の解決を、医師は病気の完治を目指している。

受験勉強は合格・進学を目指し、終活は就職を目指し、就労は立身出世を目指している。

だが、これらのゴールは実現のめどが立たない夢物語か、とりあえずの通過地点に過ぎず、終着点と言えるゴールとは思えない。

いやそもそも、僕たちに目指すゴールなど有るのだろうか。

そこに向かって進むことが「生きること」と言える終わり方などあるのだろうか？

・

現実には全くこの逆で、誰も終わりを望んでいないが、終わり方には「死」以外の選択肢はない。

僕たちは、いや全ての命はこのルールの下に生まれてきて、「生殖と繁殖」という「終わらない」によって存続している。

つまり、「終わらない」は存続の方法であり、「終わる」は滅びることを指す。

僕が「終わらない方法」を提唱することは、すでに「終わらない」を目指す「命の前提」を放棄している人々（先進諸国民）たちの道連れになりたくない一心からだ。

事業承継や土地承継をあっさり諦めて、社会の消滅に抗おうともしない人は、自分の死さえ直視できない「無責任」と僕は断ずる。

「終わらない仕組み作りに取り組まない社会」がすべて滅びてきたことは、歴史が証明してくれる。

・

「終わらない」を実行するなら、至る所に手本がある。

世代を超え、残るモノ全てがその手本と言えるだろう。

一番分かりやすい例として「新品」について話したい。

「新品」ほど寿命が短く、儂く終わる者はない。

「新しい」という価値は「古くなる」ことで消滅する。

つまり、全ての「新しい」は、次の「新しい」の誕生とともに消滅する。

新しい道路、新しいトンネル、新しい橋、新しい森など、儂いものばかりが作られている。

被災前の街を再生することでその歴史を引き継ぎ重ねていく復興と、目先の利益や安全を求めて作り直す安易な復興もまた、その差が顕在化するだろう。

「新築という終わり」でなく、「いつまでも作り続ける」ことの先に未来があると思う。

来年は、バルセロナのサクラダファミリアに行きたいな。

<https://nanoni.co.jp/20230806-2/>

.....

3. 今週の動向+今後の予定（下記以外はすべて空いてます）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 08/08 なのに（世田谷）作業日

交流◎：10-15時 笑恵館 de プール（笑恵館）

会議○：20-21時 LR 定例会議_2 火（オンライン）

(水) 08/09 なのに（世田谷）作業日

交流◎：10-15時 笑恵館 de プール（笑恵館）

(木) 08/10 なのに（世田谷）作業日

交流◎：10-15時 笑恵館 de プール（笑恵館）

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2 木（笑恵館）

(金) 08/11 なのに（世田谷）作業日

(土) 08/12 なのに（世田谷）作業日

交流◎：13-17時 よろず相談会_土（笑恵館）

(日) 08/13 なのに（世田谷）作業日

会議×：10-12時 100smiles 定例会_2 日（いづみ）

交流◎：12-18時 いづみ交流会_2 日（いづみ）

(月) 08/14 なのに（世田谷）作業日

会議×：18-20時 なのに MTG_2 月（成城）

■今後の予定

08/17 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3 木（笑恵館）

08/17 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会_3 木（笑恵館）

08/17 会議○：20-22時 AR・Q ミーティング_3 木（オンライン）

08/18 訪問×：20-22時 飯田視察

08/19 交流◎：13-17時 よろず相談会_土（笑恵館）

08/19 会議○：10-12時 八島花文化財団理事 MTG_3 土（オンライン）

- 08/22 会議○：20-21時 LR 定例会議_4火（オンライン）
- 08/24 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4木朝（笑恵館）
- 08/24 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4木（笑恵館）
- 08/24 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4木夜（笑恵館）
- 08/26 交流○：18-20時 住人食事会_4土（笑恵館）
- 08/27 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4日（飯能）
- 08/28 会議×：14-16時 LRL 打合せ（反町）
- 09/09 交流×：11-13時 松本国際高校グラウンド落成式（松本）
- 09/10 会議×：10-12時 100smiles 定例会_2日（いづみ）
- 09/10 交流◎：12-18時 いづみ交流会_2日（いづみ）
- 09/11 会議×：18-20時 なのに MTG_2月（成城）
- 09/12 会議○：20-21時 LR 定例会議_2火（オンライン）
- 09/14 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）

<https://www.localrepubliclabo.com/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>